



# 学校運営協議会だより

(コミュニティスクール)

令和4年12月吉日

## 第67回 令和4年度第4回 学校運営協議会

令和4年11月22日

(野上会長より)

コロナ禍の第8波の予兆の中、中学校の様子や意見の交換をお願いしたい。不登校についても前回竹内校長から現状や対応などお伝えいただいたが、引き続き中学校からの情報を元に、できる協力は議論の中でお願いしたい。

(神田教育長より)

部活動の地域移行について、国の予算などの方針が12月末に発表される予定で、県は令和5年度から検討していくという予定を発表された。そのため、勝央町としても、部活動の地域移行に関しては、令和5年度に継続して検討していくこととなる。

(竹内校長より)

全体としては落ち着いて様々なことに取り組んでいる。先週は、2年生が職場体験学習で地域の事業所に大変お世話になりました。野上会長の口添えもあり、3学期の1年生の職業講演会に、ミサワホームから南極で仕事をしている方からの講演をしていただけることになりました。なかなか聞くことのできない機会を楽しみにしている。



### 生徒の活動の様子 (2年学年主任より)

職場体験について紹介があった。生徒110名に対して勝央町内の37事業所に受け入れていただいた。コロナ禍で大変ありがたいことであった。生徒はやはり実際に体験させていただくことに多くの学びを得ている。事業所からのアンケートでは、あいさつの声が小さいという指摘もあったため、今後の指導に生かしたい。

Q)礼儀やあいさつなどについて、事前にどのぐらいの準備や指導をしたのか。

A)十分したつもりですが、もう少し時間をかけても良いと思ったため、今後  
に生かしたい。

### 校則について (学校より)

今年度は、生徒のみなさんから意見を吸い上げて、生徒会が集約してまとめたものを検討するようになっている。別紙資料は、先週保護者の方にアンケートを実施したものです。昨日が締め切りで、150を超える回答があった。保護者の意見によると、靴下の色、靴の色、肌着の色については、おおむね賛成であった。頭髮の規定について、ツーブロックの記載なしという変更に対して、進路決定へ悪影響はないのかなど、さまざまなご意見があったが、おおむね賛成という意見であった。この結果を保護者の意見として、再度生徒会から生徒に返して、検討し、来年度の変更や見直しにしていく予定である。教員にも校則検討委員会を持ち、引き続き検討していく。

(意見) 10月のPTA三役会で校則検討の方向性について中学校より話があった。その後、中学校から保護者の方への意見をいただくためのアンケートを実施された。

## 学校運営協議会の運営について

### ○来年度予算について

Q)消耗品費のボランティア用の花の苗・土の予算は、執行できていないのではないかと。

この予算を学校の予算でも使えるように名目を変えたらどうか。

A)コロナ禍で、ボランティアをお願いして花植えてあるとか、給食の試食などこれまでできていた活動が、現在はできなくなったことが多くあると思われる。みなさんのご理解があるが、来年度も予算を上げておかないと、いざ可能となった際に活動できないようになるので、来年度の状況に期待をこめて、予算を上げさせていただいている。

Q)今年度の予算にあがっている、ボランティア用の花・土の予算を生徒のために使ってはどうか？今年度の生徒のために、使わせていただいても良いのではないかと。

具体的には、学習室の販売実習のために使いたい。今年度植えた作物は、いのししや鹿に掘り返されて実っていないため、収穫した野菜の代わりに購入する消耗品費としたい。

→会長より委員のみなさんへの承認を確認



### ○来年度人選について

(意見)津山市でもコミュニティースクールができているが、立ち上げに3つお願いしている。一つは意識改革。地域のみなさんの力を借りて中学校は成り立っている意識を先生たちが持つ。地域住民が、学校を通じて、また、学校という場所を地域住民が活用することで、自分たちの活動や学び合うような場にするすることで、地域や自分たち自身が活性化する視点。

二つ目は組織づくり。やってみたい人がやればよいのではないかと。生徒たちのために、学校のために何かしてやろうという人がよいのではないかと。

三つめは活動づくり。生徒たちや先生たちにとって何が良いか考えられて、できる活動をしていくことが大切なのではないかと。



## 各委員より

先日、学校公開があり、参加させていただいた。先生たちがよくがんばってくれていて、生徒たちがよく授業に集中していた。学校の先生方は不登校の生徒たちのために、よくがんばっていることがよくわかった。地域の交通当番を勝間田小学校の前ですが、中学生がなかなか一列になれない。職場体験の時に、あいさつの声が小さいという意見があったが、あいさつの声が小さいのは家庭の協力が必要ではないかと思う。

### 今後の予定

今回は1月23日(月)19時から 視聴覚室にて

☆活発な意見交換・熟議ができ、有意義な会になりました！